

# 胃内視鏡検診（個別医療機関方式）のご案内

令和6年度より胃内視鏡検診がはじまります。胃がんは、がん死亡率全体に占める割合の**第3位**です！

これらの病気は早期に症状がでない場合もありますので、定期的に検診を受けることが大切です。ぜひこの機会にご利用ください！

**注目!**

対象者	・50歳以上の <b>偶数年齢</b> の方（令和6年4月1日時点の年齢）
実施期間	令和6年7月1日～12月31日（前期：7月～9月、後期：10月～12月）
受診医療機関	全県の協力医療機関
受け方	①～③の流れで受診してください。 ①町へ申し込む      ②町から受診券が届く      ③協力医療機関へ予約をし、受診する。
予約枠	先着60名（※予約枠が埋まり次第、受付終了となります。）
予約期間	令和6年4月22日～4月26日      平日9時～17時      申込先：健康福祉課（☎875-2800）
料金	4,000円（・50～58歳の方・・・2,000円補助あり    ・非課税又は生活保護世帯の方・・・無料）
当日持参する物	・受診券      ・クーポン券（対象の方）      ・緊急時医療依頼証（生活保護世帯の方） ・健康保険証      ・所得課税証明書（非課税世帯の方）
検査方法	口または鼻から内視鏡を挿入し、胃の内部を撮影しながら粘膜の状態や病変を観察します。
注意事項	病変がある場合はその部分をつまみとり（生検）、細胞の検査を行うこともあります。 ※その場合、保険診療となり、検診料金とは別に自己負担が発生します。

胃内視鏡検診の対象外となる方
・同一年度中に胃がん検診（胃部X線検査）を受診した又は受診する予定の方 ・胃の疾患で現在治療中の方 ・胃の全摘出をされた方 ・胃の部分摘出後で経過観察中の方 ・疾患の種類にかかわらず入院中の方 ※胃に係る持病のある方は、事前に主治医と相談の上、お申し込み下さい。

